

1 施設のイメージ（鳥瞰パース）



2 施設整備の経緯

平成23年3月11日に発生した東日本大震災に伴う津波被害を踏まえ、**最大クラスの津波を想定した**「津波防災地域づくりに関する法律」が定められました。この法律に基づき、神奈川県は、最大クラスの津波を検討し、津波浸水想定図を設定・公表しました。

令和3年3月22日に神奈川県は、片瀬海岸3丁目地域を含む範囲を津波災害警戒区域として指定し、津波による「せき上げ」も含めた高さである基準水位が示され、各地点における避難場所に必要な高さが明確化されました。

藤沢市では、この経緯を踏まえて、津波避難が著しく困難な区域について津波避難施設の整備を進めています。

3 想定津波の概要

(1) 神奈川県津波浸水想定検討会が平成27年3月に公表した「津波浸水予想図」に基づき、藤沢市に**最大クラスの津波被害をもたらす地震**として、次のモデルを想定津波とします。

想定地震	相模トラフ沿いの海溝型地震（西側モデル）
震源域	相模トラフ
規模	マグニチュード8.7
震度	全県で震度7
発生確率	30年以内ほぼ0% (2000年から3000年あるいはそれ以上の発生間隔)
第1波の到達時間	6分
最大津波高さ	11.5m（到達時間12分）※江の島沖合30m
最大浸水面積	4.7Km ²
特徴	発生後40分後くらいまでに繰り返し押し寄せる。 20分後以降は高さ2m前後の津波である。

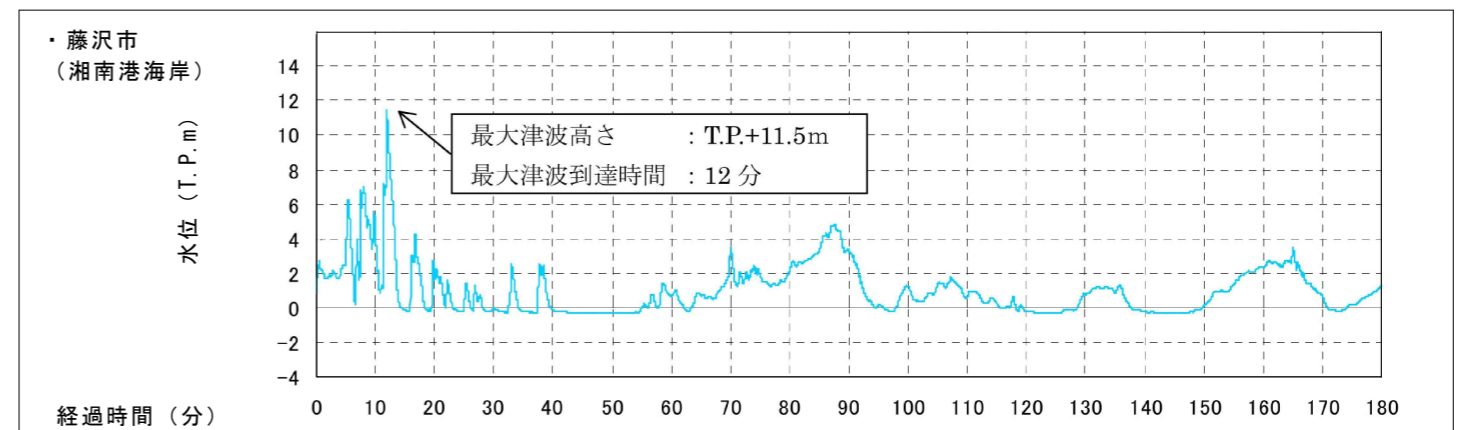
もたらす地震最大クラスの津波被害を

平成27年3月に公表した最大クラスの5つの津波

	地震	最大津波高さ (m)
1	相模トラフ沿いの海溝型地震（西側モデル）	11.5
2	相模トラフ沿いの海溝型地震（中央モデル）	10.8
3	元禄関東地震タイプ	9.9
4	元禄関東地震タイプと国府津-松田断層帯地震の連動地震	9.8
5	慶長型地震	8.6

※第1波の到達時間は、海岸までの時間を示す。
※最大津波高さは海面からの高さを示す。

(2) 想定津波の水位変動及び到達時間



(3) 最大津波高

